



日本 シンジケートローン市場 レビュー

マネジング アンダーライター

2016年第1四半期



THOMSON REUTERS

日本 シンジケートローン

国内市場25%減 | 住友商事のRCFが最大案件 | 買収資金が9倍

日本シンジケートローン案件情報

2016年第1四半期の日本シンジケートローン市場は、組成金額7.6兆円、案件数は634件となり、前年比は金額ベースで24.9%減、案件数ベースで21.2%の減少となり、2011年以降5年ぶりの低調なスタートとなった。

セクター別にみると工業が日本市場を牽引しており、組成金額1.6兆円、案件数149件で日本市場の20.8%を占有した。第3位の原料、材料業種においては、今期最大案件となった住友商事による3300億円のリボルビング・クレジット・ファンリティの案件が同業種の4割を占めている。

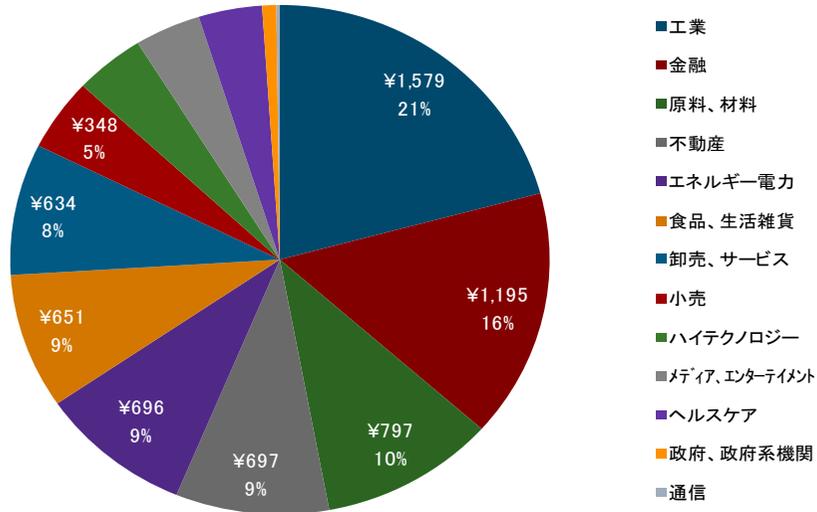
運転資金を資金用途とするシンジケートローンは、案件数317件からなる3.6兆円で日本市場の47.6%を占有し、前年比13.6%の減少であったものの首位となった。一方、買収資金は組成金額3234億円、案件数14件で、組成金額353億円であった2015年同期に比べ、816.5%と大幅な増加を記録した。これには今期のトップ10案件にも含まれる、近鉄エクスプレスの1247億円の案件が寄与している。

2016年 日本シンジケートローン トップ10案件

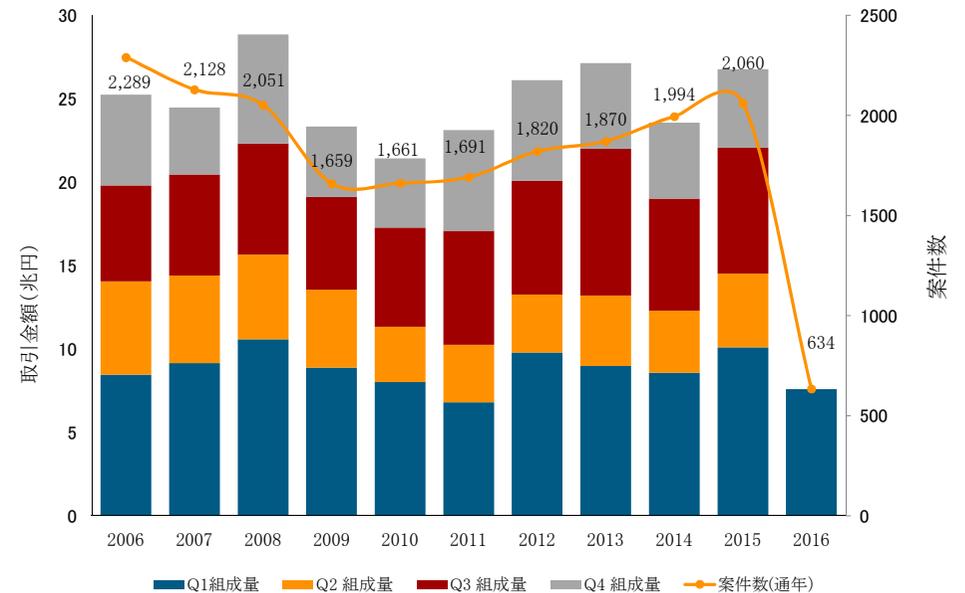
ファイナンスルーズ日	借入人名	主要資金用途	業種	案件組成額(億円)
2016年2月24日	住友商事	運転資金	原料、材料	3,300.0
2016年3月31日	丸紅	運転資金	食品、生活雑貨	3,000.0
2016年2月26日	三井住友海上火災保険	その他/資金用途不明・未定	金融	1,955.8
2016年3月1日	関西エアポート	その他/資金用途不明・未定	卸売、サービス	1,900.0
2016年3月31日	ダイキン工業	運転資金	工業	1,500.0
2016年3月31日	昭和シェル石油	その他/資金用途不明・未定	エネルギー電力	1,500.0
2016年3月22日	オリエンタルコーポレーション	運転資金	金融	1,300.0
2016年2月29日	近鉄エクスプレス	買収資金	工業	1,246.6
2016年1月29日	日本経済新聞社	買収資金	メディア、エンターテイメント	1,206.2
2016年1月4日	パナソニック ヘルスケア	輸出入資金	ヘルスケア	1,098.6

日本シンジケートローン 業種別取引金額割合

(十億円)



日本シンジケートローン 取引金額と案件数の推移





日本 シンジケートローン

日本 シンジケートローン マンデートアレンジャー(S12a)
(ファイナンシャルクローズ日ベース、円建て)

日本 シンジケートローン ブックランナー(S12b)
(ファイナンシャルクローズ日ベース、円建て)

	取引金額(百万円)					案件数		
	2016 順位	2015 順位	取引金額 (百万円)	占有率	前年比	案件数	占有率	前年比
マンデートアレンジャー								
みずほフィナンシャルグループ	1	1	2,891,788.1	38.1	-2.7 ▼	227	35.8	3 ▲
三井住友フィナンシャルグループ	2	2	2,323,836.3	30.6	5.4 ▲	205	32.3	-29 ▼
三菱UFJフィナンシャル・グループ	3	3	1,582,565.8	20.9	-2.1 ▼	230	36.3	-52 ▼
三井住友トラスト・ホールディングス	4	4	234,201.6	3.1	1.4 ▲	20	3.2	-12 ▼
日本政策投資銀行	5	5	169,717.9	2.2	0.8 ▲	11	1.7	-4 ▼
クレディ・アグリコル・CIB	6	10	102,345.3	1.4	0.8 ▲	4	0.6	2 ▲
りそなホールディングス	7	6	55,627.7	0.7	-0.6 ▼	11	1.7	-39 ▼
シティ	8	11	31,345.3	0.4	0.1 ▲	1	0.2	0 -
ほくほくフィナンシャルグループ	9	14	23,650.0	0.3	0.1 ▲	6	0.9	3 ▲
BNPパリバ	10	18	22,986.7	0.3	0.2 ▲	3	0.5	1 ▲
西日本シティ銀行	11	15	22,500.0	0.3	0.2 ▲	3	0.5	1 ▲
東京スター銀行	12	17	16,850.0	0.2	0.1 ▲	6	0.9	3 ▲
札幌北洋ホールディングス	13	16	10,000.0	0.1	0.0 -	1	0.2	-1 ▼
あおぞら銀行	14	8	7,349.0	0.1	-0.7 ▼	4	0.6	-7 ▼
池田泉州ホールディングス	15	22	6,850.0	0.1	0.1 ▲	1	0.2	-1 ▼
福井銀行	16	-	5,000.0	0.1	- -	1	0.2	- -
横浜銀行	17	9	4,915.0	0.1	-0.6 ▼	4	0.6	-40 ▼
中国信託銀行	18	-	4,750.0	0.1	- -	1	0.2	- -
ふくおかフィナンシャルグループ	19	13	4,650.0	0.1	-0.1 ▼	1	0.2	-3 ▼
第四銀行	20	-	2,500.0	0.0	- -	1	0.2	- -
広島銀行	21	12	2,248.5	0.0	-0.3 ▼	1	0.2	0 -
商工組合中央金庫	22*	21	433.3	0.0	0.0 -	1	0.2	0 -
百十四銀行	22*	-	433.3	0.0	- -	1	0.2	- -
市場合計			7,585,940.8			634		-171

	取引金額(百万円)					案件数		
	2016 順位	2015 順位	取引金額 (百万円)	占有率	前年比	案件数	占有率	前年比
ブックランナー								
みずほフィナンシャルグループ	1	1	2,985,548.3	41.3	-0.6 ▼	215	34.3	3 ▲
三井住友フィナンシャルグループ	2	2	2,232,828.4	30.9	5.7 ▲	190	30.4	-20 ▼
三菱UFJフィナンシャル・グループ	3	3	1,485,181.5	20.5	-3.3 ▼	212	33.9	-50 ▼
日本政策投資銀行	4	4	128,991.2	1.8	0.2 ▲	9	1.4	-3 ▼
三井住友トラスト・ホールディングス	5	10	96,765.5	1.3	0.8 ▲	9	1.4	-2 ▼
りそなホールディングス	6	5	72,427.5	1.0	-0.2 ▼	9	1.4	-36 ▼
シティ	7	8	62,690.6	0.9	0.2 ▲	1	0.2	0 -
クレディ・アグリコル・CIB	8	11	33,000.0	0.5	0.3 ▲	2	0.3	1 ▲
BNPパリバ	9	14	22,986.7	0.3	0.2 ▲	3	0.5	1 ▲
西日本シティ銀行	10	13	22,500.0	0.3	0.1 ▲	3	0.5	1 ▲
東京スター銀行	11	15	16,850.0	0.2	0.2 ▲	6	1.0	4 ▲
池田泉州ホールディングス	12	18	6,850.0	0.1	0.1 ▲	1	0.2	-1 ▼
あおぞら銀行	13	7	5,349.0	0.1	-0.7 ▼	3	0.5	-7 ▼
中国信託銀行	14	-	4,750.0	0.1	- -	1	0.2	- -
ふくおかフィナンシャルグループ	15	12	4,650.0	0.1	-0.1 ▼	1	0.2	-2 ▼
横浜銀行	16	9	4,165.0	0.1	-0.6 ▼	3	0.5	-39 ▼
第四銀行	17	-	2,500.0	0.0	- -	1	0.2	- -
百十四銀行	18	-	1,300.0	0.0	- -	1	0.2	- -
ブックランナー合計			7,229,230.8			626		-155

市場合計 前年同期比(%) -24.9 ▼ 前年同期比(%) -21.2 ▼
市場合計 前四半期比(%) 61.0 ▲ 前四半期比(%) 120.9 ▲

ブックランナー合計 前年同期比(%) -26.7 ▼ 前年同期比(%) -19.8 ▼
ブックランナー合計 前四半期比(%) 55.4 ▲ 前四半期比(%) 123.6 ▲

*同順位

*同順位



ランキング・クライテリア概要

プレスリリースに関するお問い合わせ先：

トムソン・ロイター・マーケティング株式会社
Tel: +813 6441 1617
E-mail:
yukiko.matsushima@thomsonreuters.com

クライテリアに関するご質問、また案件情報のご登録に関するお問い合わせ先：

日本
橋本 藍
Tel: +813 6441 1155
E-mail: ai.hashimoto@thomsonreuters.com

- データベースには提出期限までにトムソン・ロイターに提出され、当四半期末までにファイナンシャルクローズを迎えた全てのシンジケートローン案件が登録されている。今期、また昨年のデータは日本時間2016年4月1日午前9時現在のものである。
- 相対ローン、セルフ・アレンジローン、事業会社間の案件、期日がファイナンシャルクローズ日より90日未満の案件は本リーグテーブルから除外されている。
- リークテーブルは明記されていない限り、全て取引金額ベース、ファイナンシャルクローズベースである。
- 地域別リーグテーブルは対象市場ベースである。
- ブックランナーリーグテーブルではブックランナーに全クレジットが付与され、ジョイントブックの場合、各ブックランナーに均等にクレジット配分される。合併などでブックランナーの統合があった場合、存続会社、又は親会社にクレジットが付与される。
- マンデートアレンジャーリーグテーブルでもマンデートアレンジャーに全クレジットが付与され、ジョイントマンデートアレンジャーの場合、各マンデートアレンジャーに均等にクレジット配分される。合併などで当該銀行の統合があった場合、存続会社、又は親会社にクレジットが付与される。
- 円建てでない案件はファイナンシャルクローズ時の為替レートで円建てに換算される。
- ブックランナー及びマンデートアレンジャーリーグテーブル及びアナリシス等データには、以下の項目を満たす全参加金融機関の同意を要した変更契約案件を含む：プライシングの減少、期間90日以上の上延、保証人または担保の解除。シンジケーション後の取引金額の増加に関しては、トランシェの追加として対応する。

トムソン・ロイターについて

トムソン・ロイターは企業と専門家のために「インテリジェント情報」を提供する企業グループです。業界の専門知識に革新的テクノロジーを結びつけ、世界で最も信頼の置かれている報道部門をもち、ファイナンシャル・リスク、法律、税務・会計、知財・学術情報、メディア市場の主要な意思決定機関に重要情報を提供しています。トムソン・ロイターの株式は、トロント証券取引所およびニューヨーク証券取引所に上場されています。詳しい情報は<http://thomsonreuters.com>をご覧ください。

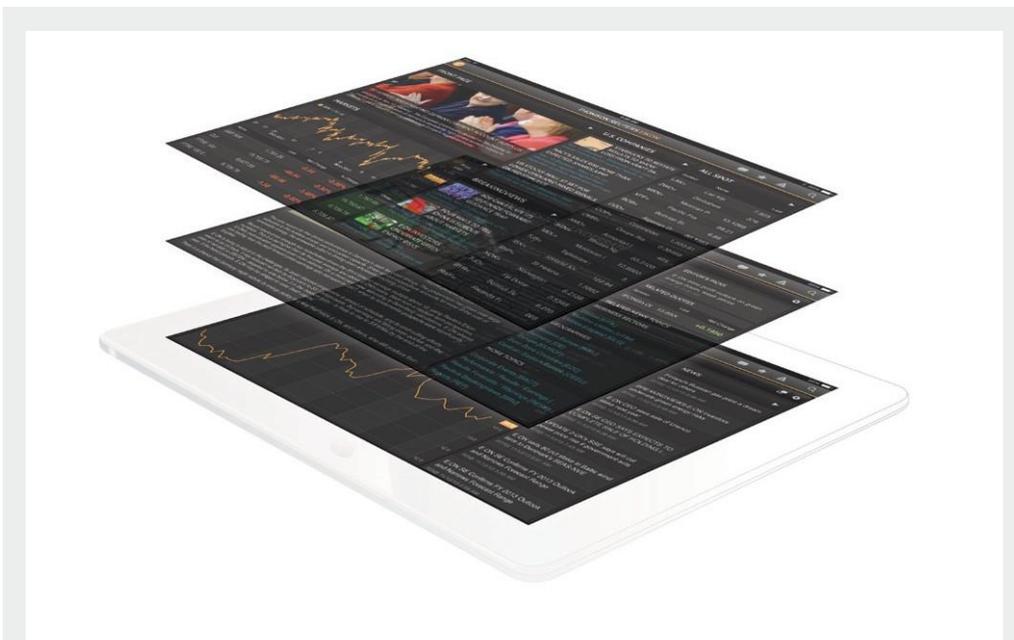
本書に表示される如何なるグラフ又は図の複製を希望される場合、松島 由起子(まつしま ゆきこ) (yukiko.matsushima@thomsonreuters.com) 又はmedia.support@thomsonreuters.com までお問い合わせ下さい。

トムソン・ロイターは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、トムソン・ロイター又はトムソン・ロイターの第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、トムソン・ロイターは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告もしません。トムソン・ロイターは、本書に関連した、如何なる者による又は如何なる者に対する証券の売り買いに関し、責任・義務を負いません。

© 2016 Thomson Reuters. All rights reserved.

Thomson Reuters及びThomson Reutersロゴは、Thomson Reutersの商標であり、登録商標となっています。本書に言及される如何なる第三者の名称又はマークは、当該第三者に帰属します。

トムソン・ロイターの案件コミュニティ向けソリューション提供



投資銀行向け

Thomson Reuters Eikonは、情報の最先端を行く、最も直観的で包括的なツールです。ナチュラル・ランゲージによる検索により、グローバルな情報、ニュース、チャートや分析などが迅速に入手できます。企業や業種の状況一覧ではトップレベルの概要を提供し、詳細情報はクリックするだけで入手可能です。また、新しい機会の発見や、市場、業種、企業や事象について深い理解を得ることができます。

Thomson Reuters Eikonには、Microsoft® Office用のアドインも含まれており、スクリーニングからターゲット指定、比較分析、リーグテーブルの作成、企業価値査定、クライアント・ピッチ・ブックの開発まで、すべてMicrosoft Officeで効率的に行えます。

Excelの検索と自動提案機能を駆使し、モデル構築も容易になっています。

提供ソリューション:

- クライアント・リレーションシップの管理
- 案件組成
- **New Issues**のプレマーケティング/ロードショー
- ファイナンシャル・モデリング
- リークテーブルのカスタマイズ
- 簡単な案件情報のスクリーニング
- バリュエーション分析及び比較案件のスクリーニング
- オンブランドピッチブックの作成

情報専門家向け

SDC Platinumは、New Issues (株式/債券) M&A、シンジケート・ローン、プライベート・エクイティ、プロジェクト・ファイナンス、ポイズン・ピル等を含む世界最大の金融案件データベースです。

提供ソリューション:

- マーケット分析&傾向 (地域、セクター、資産クラス、取引タイプ、取引規模など)
- 案件組成 (負債満期分析、プライベート・エクイティを含む企業のライフサイクル)
- ピッチング (企業実績、代表的な買収側)
- M&Aターゲット (アクティブな戦略/スポンサー買収側、ターゲット情報スクリーナー)
- 交渉 (T&Cベンチマーキング)

戦略および企画チーム向け

Thomson Reuters Deals Business Intelligenceでは、Deals及び手数料データを加工することにより、アドホック・レポート作成や市場傾向の分析、貴社の業績評価などを行うことが可能です。すべての作業をExcel®上で行えることで、時間の短縮や競争力強化に繋がります。

提供ソリューション:

- 市場分析や、傾向の特定
- 業績のベンチマーキング、競合他社のモニタリング
- ウォレットサイズや銀行取引関係に基づく顧客ターゲット
- ロスト案件の評価・分析をすることによる効率的なリソースの配分

営業に関するご質問: financial.thomsonreuters.com/sales
商品に関する詳細: financial.thomsonreuters.com/products

トムソン・ロイターDealsまたはリーグテーブルレポートのご購入は、弊社オンデマンド・グループまでご連絡ください。

Web: <http://financial.thomsonreuters.com/ondemand>

Email: trondemand@thomsonreuters.com

無料の分析結果や最新情報の入手は、Thomson Reuters Deal Making Intelligenceウェブサイトアクセスして下さい。

dmi.thomsonreuters.com/dealsintelligence